



2018年3月22日

「アスリートイメージ評価調査」2018年3月調査
～「夢や感動を与えていたる」アスリートは羽生結弦、イチロー、小平奈緒
「可愛い」アスリートは藤澤五月、高梨沙羅、本橋麻里、吉田知那美～

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区 社長：矢嶋弘毅 以下博報堂DYメディアパートナーズ）は、株式会社博報堂DYスポーツマーケティング（本社：東京都港区 社長：岩佐克俊）、データスタジアム株式会社（本社：東京都港区 社長：加藤善彦）と共同で、アスリートの総合的なイメージを測定する「アスリートイメージ評価調査」2018年3月調査を行いました。

■ 調査結果 ■

アスリートのイメージ評価項目の「夢や感動を与えていたる」アスリート1位は、羽生結弦（フィギュアスケート）となりました。2位以下はイチロー（野球）、小平奈緒（スピードスケート）、葛西紀明（スキー・ジャンプ）、宇野昌磨（フィギュアスケート）となっています。羽生結弦は66年ぶりのオリンピック連覇を成し遂げました。日本選手団主将をつとめた小平奈緒は女子1000m個人種目での銀メダル、女子500mでの金メダルを獲得したことなどがアスリートイメージに影響したと考えられます。

「可愛い」アスリート1位は、藤澤五月（カーリング）、2位は高梨沙羅（スキー・ジャンプ）、3位は本橋麻里（カーリング）／吉田知那美（カーリング）、5位が石川佳純（卓球）となりました。

また、「リーダーシップがある」アスリート1位は、本橋麻里（カーリング）となりました。2位以下は稻葉篤紀（野球）、本田圭佑（サッカー）、葛西紀明（スキー・ジャンプ）、イチロー（野球）となりました。本橋麻里、藤澤五月、吉田知那美らL.S北見は、平昌オリンピックで日本のカーリング史上初のメダル、銅メダルを獲得しています。平昌オリンピックメダリストが上位に挙がる結果となりました。

今回は、平昌オリンピック後ということもあり、**平昌オリンピックで興味関心を持った競技**も聞いています。結果は「<フィギュアスケート>シングル」が1位となりました。以下、「カーリング」「<スケート>スピードスケート」「<スノーボード>ハーフパイプ」「<スケート>ショートトラック」などとなっています。平昌オリンピック前、2017年12月の調査の**興味関心のある競技**と比較すると「<フィギュアスケート>シングル」が同じく1位となっていますが、以下は「<スキー>ジャンプ」「<スケート>スピードスケート」「<フィギュアスケート>団体」「カーリング」などとなっていました。「カーリング」は前回調査5位から今回調査2位に躍進しました。

平昌オリンピックを通じての、これらの競技に対する興味関心の変化を調べるために、前回調査と今回調査の差をランクインすると「カーリング」は**30ポイント以上も高くなっています、ダントツの1位**でした。以下、「<スケート>スピードスケート」「<スケート>ショートトラック」「<スノーボード>ハーフパイプ」「<フィギュアスケート>シングル」の順となっています。

「アスリートイメージ評価調査」はCMキャスティングの際に使用する基礎データとしての活用を主な目的とし、調査対象としたアスリートの認知、好意度のほか、独自に構築した29項目のイメージ評価によるオリジナル調査です。博報堂DYメディアパートナーズでは、今後も定期的に「アスリートイメージ評価調査」を実施し、アスリートのイメージ評価の分析を行ってまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ 広報室

大久保・彭（ペン） 03-6441-6161

データドリブンビジネス開発センター 武方・市川

03-6441-9772

■ アスリートイメージ総合ランキング

- 1位：羽生結弦（フィギュアスケート） 2位：イチロー（野球） 3位：大谷翔平（野球）
4位：小平奈緒（スピードスケート） 5位：藤澤五月（カーリング） 6位：宇野昌磨（フィギュアスケート）
7位：内村航平（体操） 8位：葛西紀明（スキー・ジャンプ） 9位：本橋麻里（カーリング）
10位：本田圭佑（サッカー）

■ アスリートイメージ評価 各種ランキング

・「誠実な」アスリート

- 1位：小平奈緒（スピードスケート）
2位：羽生結弦（フィギュアスケート）
3位：宮原知子（フィギュアスケート）
4位：白井健三（体操）
5位：渡部暁斗（スキー・ジャンプ）

・「かっこいい」アスリート

- 1位：イチロー（野球）
2位：平野歩夢（スノーボード）
3位：内田篤人（サッカー）
4位：大谷翔平（野球）
5位：羽生結弦（フィギュアスケート）

・「可愛い」アスリート

- 1位：藤澤五月（カーリング）
2位：高梨沙羅（スキー・ジャンプ）
3位：本橋麻里（カーリング）
4位：吉田知那美（カーリング）
5位：石川佳純（卓球）

・「明るい」アスリート

- 1位：藤澤五月（カーリング）
2位：吉田知那美（カーリング）
3位：伊藤美誠（卓球）
4位：坂本花織（フィギュアスケート）
5位：早田ひな（卓球）

・「泣く」アスリート

- 1位：葛西紀明（スキー・ジャンプ）
2位：稻葉篤紀（野球）
3位：イチロー（野球）
4位：柄ノ心（大相撲）
5位：青木宣親（野球）

・「リーダーシップがある」アスリート

- 1位：本橋麻里（カーリング）
2位：稻葉篤紀（野球）
3位：本田圭佑（サッカー）
4位：葛西紀明（スキー・ジャンプ）
5位：イチロー（野球）

・「勢いを感じる」アスリート

- 1位：宇野昌磨（フィギュアスケート）
2位：羽生結弦（フィギュアスケート）
3位：高木美帆（スピードスケート）
4位：高木菜那（スピードスケート）
5位：小平奈緒（スピードスケート）

・「夢や感動を与えてる」アスリート

- 1位：羽生結弦（フィギュアスケート）
2位：イチロー（野球）
3位：小平奈緒（スピードスケート）
4位：葛西紀明（スキー・ジャンプ）
5位：宇野昌磨（フィギュアスケート）

■ ①今回調査「平昌オリンピックで興味関心を持った競技～上位 10 競技～」

- 1位：<スキー・ジャンプ>シングル 2位：カーリング 3位：<スケート・スピードスケート>
4位：<スノーボード>ハーフパイプ 5位：<スケート・ショートトラック> 6位：<スキー・ジャンプ>
7位：<スキー・ノルディック複合> 8位：<フィギュアスケート>団体 9位：<スノーボード>スノーボードクロス
10位：<スキー>フリースタイル（モーグル）

■ ②前回調査「平昌オリンピックで興味関心がある競技～上位 10 競技～」※

- 1位：<フィギュアスケート>シングル 2位：<スキー・ジャンプ> 3位：<スケート・スピードスケート>
4位：<フィギュアスケート>団体 5位：カーリング 6位：<スキー・ノルディック複合> 7位：<フィギュアスケート>ペア
8位：<スノーボード>ハーフパイプ 9位：<スキー>アルペン 10位：<スキー>フリースタイル（モーグル）

■ ①と②の差分ランキング～上位 5 競技～

- 1位：カーリング 2位：<スケート・スピードスケート> 3位：<スケート・ショートトラック>
4位：<スノーボード>ハーフパイプ 5位：<フィギュアスケート>シングル

■ 調査概要 ■

・調査方法：Web 調査

・調査地区：首都圏+京阪神圏

（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県）

・調査対象者：対象エリアに在住の 15~69 歳の男女

・有効回収サンプル数：600 サンプル

・調査期間：2018 年 3 月 1 日～3 月 7 日

※前回調査の調査期間：2017 年 11 月 30 日～12 月 6 日